

平成29年度

地球環境「自然学」講座

第 5 回

テーマ

「海と遊び 海を守る」

講師

旅館 海月 女将

海島遊民くらぶ 代表

江崎 貴久 先生

平成 29 年 6 月 10 日(土)

認定NPO法人・シニア自然大学校

# 講師プロフィール

## 江崎 貴久 (えざき きく)



1997年 有限会社菊乃設立、代表取締役就任。観光業のあるべき姿を見直し、地産地消を基本に旅館海月の経営を開始。

2001年 (有)オズを設立、離島をフィールドに自然や生活文化を通して環境と観光教育と環境を一体化させたエコツアー「海島遊民くらぶ」を展開。

現在、観光や環境に関わる行政委員や、地元の鳥羽市エコツアーリズム推進協議会会長、観光協会副会長を務め、次世代のリーダー・人材育成・地域全体での資源活用のあり方を研究しながら実践するとともに、各地の地域の活性化に取り組んでいる。

### 【現職】

有限会社 菊乃 代表取締役 (旅館海月 女将)

有限会社 オズ 代表取締役 (海島遊民くらぶ)

国立大学法人 三重大学 大学院生物資源学研究科博士後期課程 資源循環学専攻

### 【その他、公職】

環境省中央審議会臨時委員

環境省エコツアーリズム推進アドバイザー

国立公園満喫プロジェクト有識者会議検討委員

国土交通省中部運輸局 観光アドバイザー

中部圏広域地方計画有識者会議 委員

今後の中部圏の空港のあり方に関する調査検討会 委員

海上保安部第4管区友の会 理事

三重県観光審議会 委員

石川県里山づくり推進協議会専門委員会 委員

鳥羽市エコツアーリズム推進協議会 会長

鳥羽市観光協会副会長・豊かな漁村づくり推進委員会委員長

中京テレビ放送 放送番組審議会 委員

NPO 法人日本エコツアーリズム協会 理事

みなとまちづくりマイスター

### 【主な海島遊民くらぶ団体受賞歴・その他外部評価】

- 2005年スタッフ中3名(江崎貴久・桃園ゆかり・兵頭智穂)が日本エコツアーリズム協会の全国「このガイドさんに会いたい100人」に選定。
- 環境省第5回エコツアーリズム大賞受賞・第10回エコツアーリズム大賞特別継続賞受賞(海島遊民くらぶ)

### 【江崎貴久個人受賞歴】

- 男女共同参画大臣 女性のチャレンジ賞特別部門賞(環境)受賞 2008/6/27
- 地域づくり総務大臣賞 個人表彰受賞 2010/12/21

### 【著書】

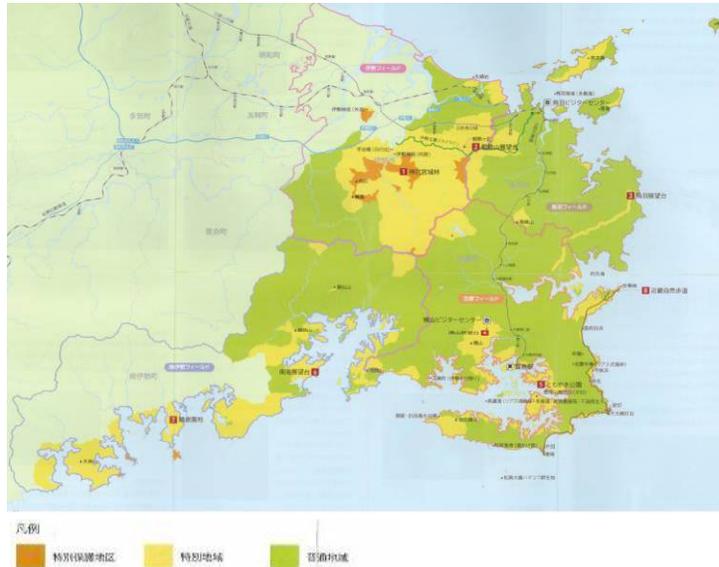
- (著書/部分執筆、2016)「観光立国日本への提言—インバウンド・ビジネスのチャンスをとらえる—」  
監修 早稲田大学商学部 編集 長谷川恵一 出版 成文堂

# 伊勢志摩国立公園 のエコツーリズム

自然が織りなす「感謝」の探訪

伊勢志摩国立公園は里海の風景と、精神性と文化が特徴的な国立公園です。人間の暮らしと多様な生態系により長い歴史とともに作りあげられた人間社会と自然との関わりによって成り立っています。

こうした自然形態と地域経済を大切にしたい日本型のエコツーリズムの典型となっています。



## 地域資源の使い方



地元の人々



地元食材



地元の自然

みんなに知ってほしい!

ずっとあり続けてほしい

マーケティング

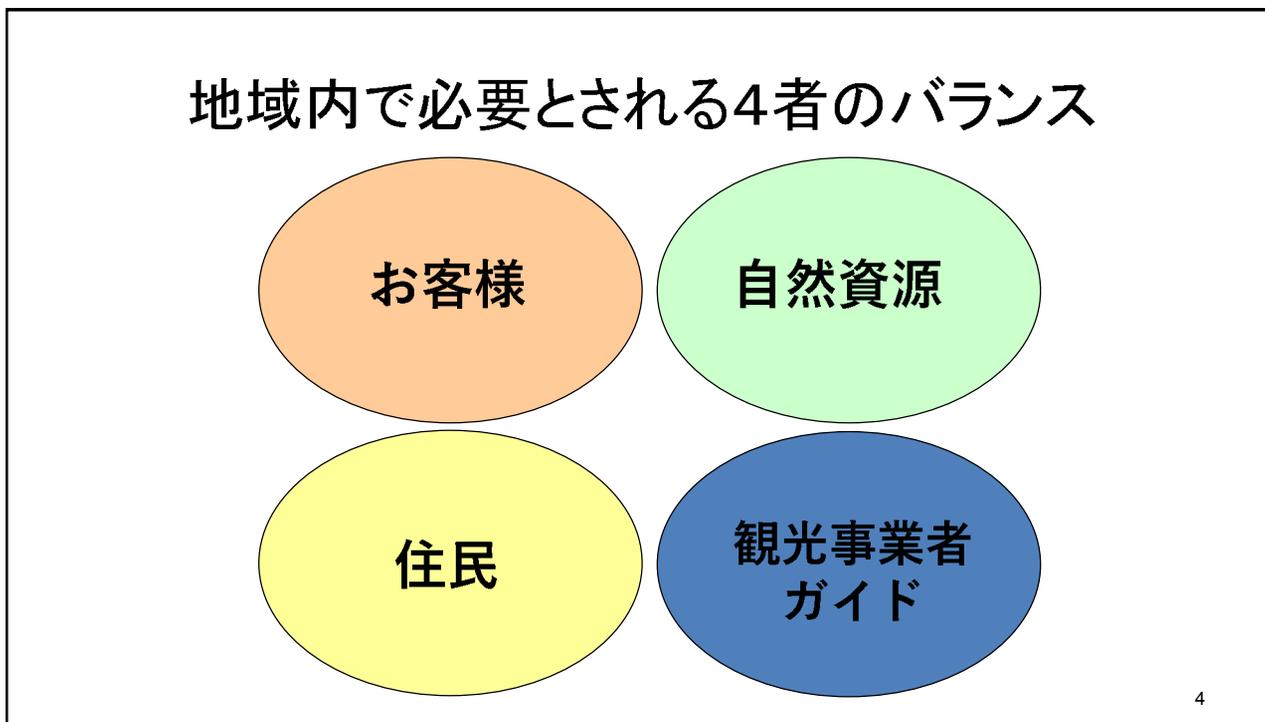
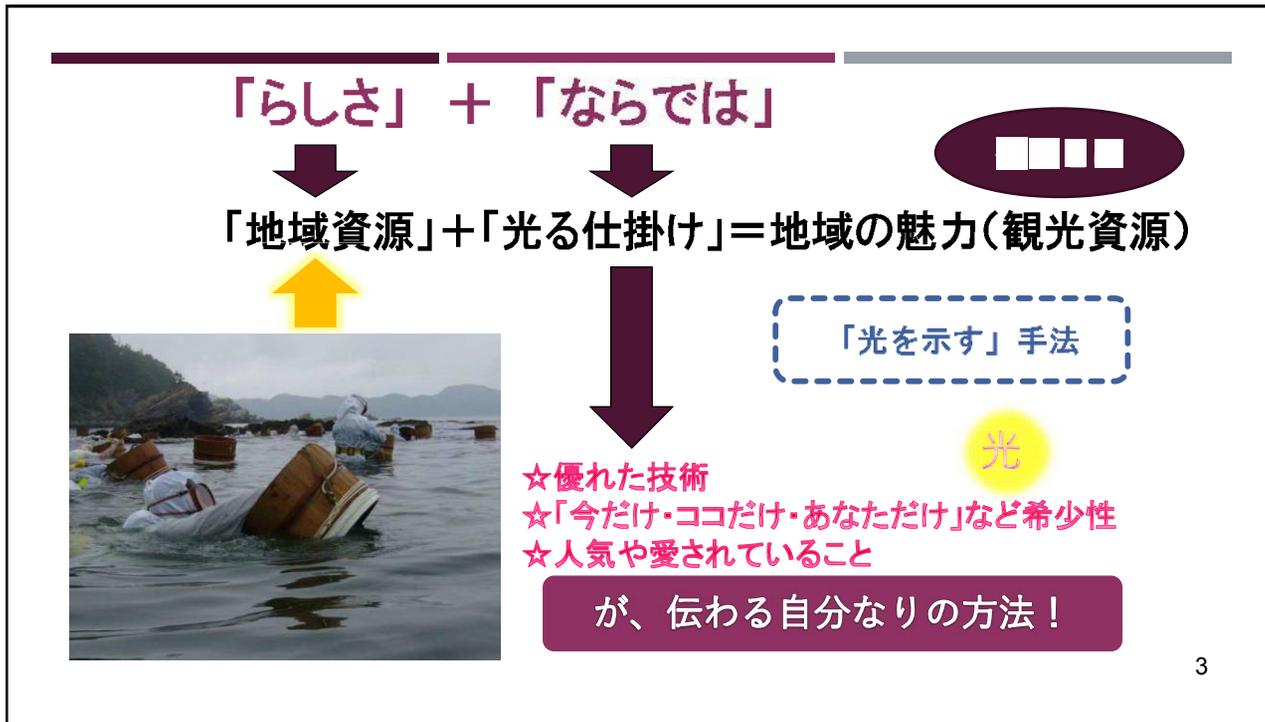
同時に両立するシステム

経営資源の確保

商品づくり

海島遊民くらの活動

地域貢献



育成・企画期間2008年12月～現在に至る  
菅島小学校の協力の下、自分の島の自然の特徴と生活文化のつながりを調査し他所から来た人たちにガイド・プレゼンテーションすることにより、島の貴重な資源を大切に思う心を育てる。



第1回 12/19しまっこガイド誕生！！  
ガイドってなあに??



第2回～4回 僕の私の大好きな菅島  
見つけた！これが一番やあ！

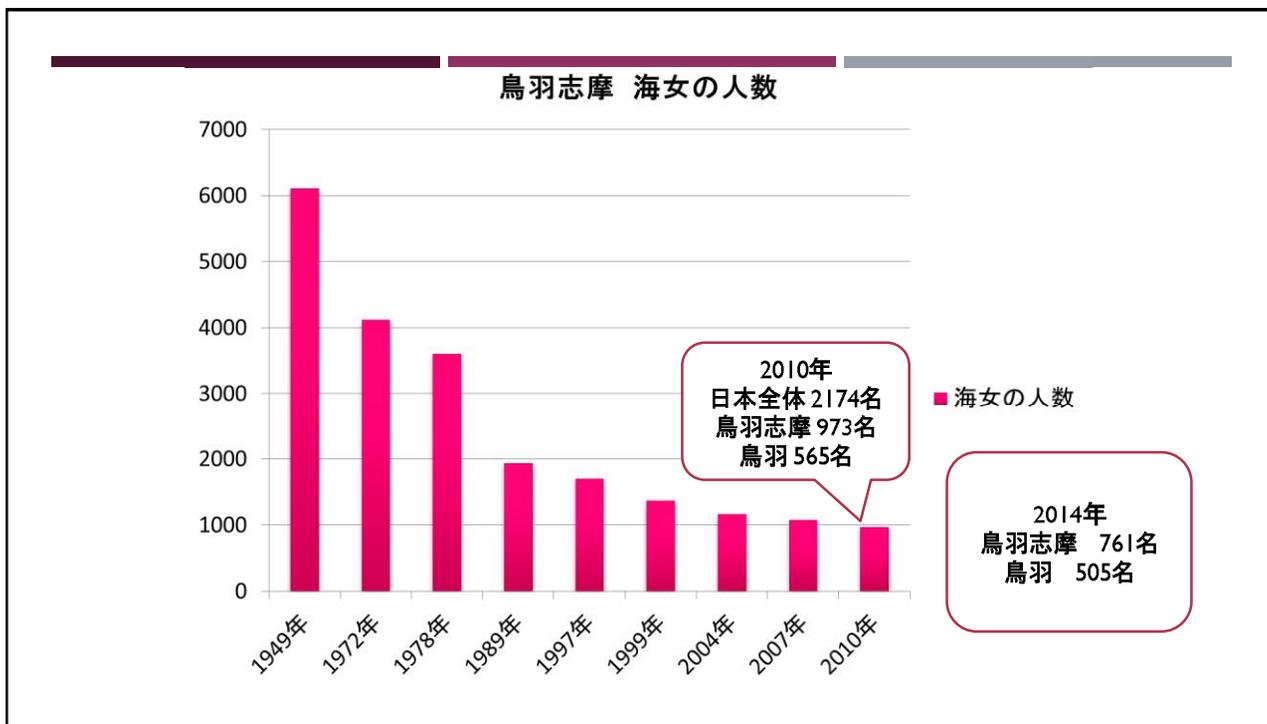
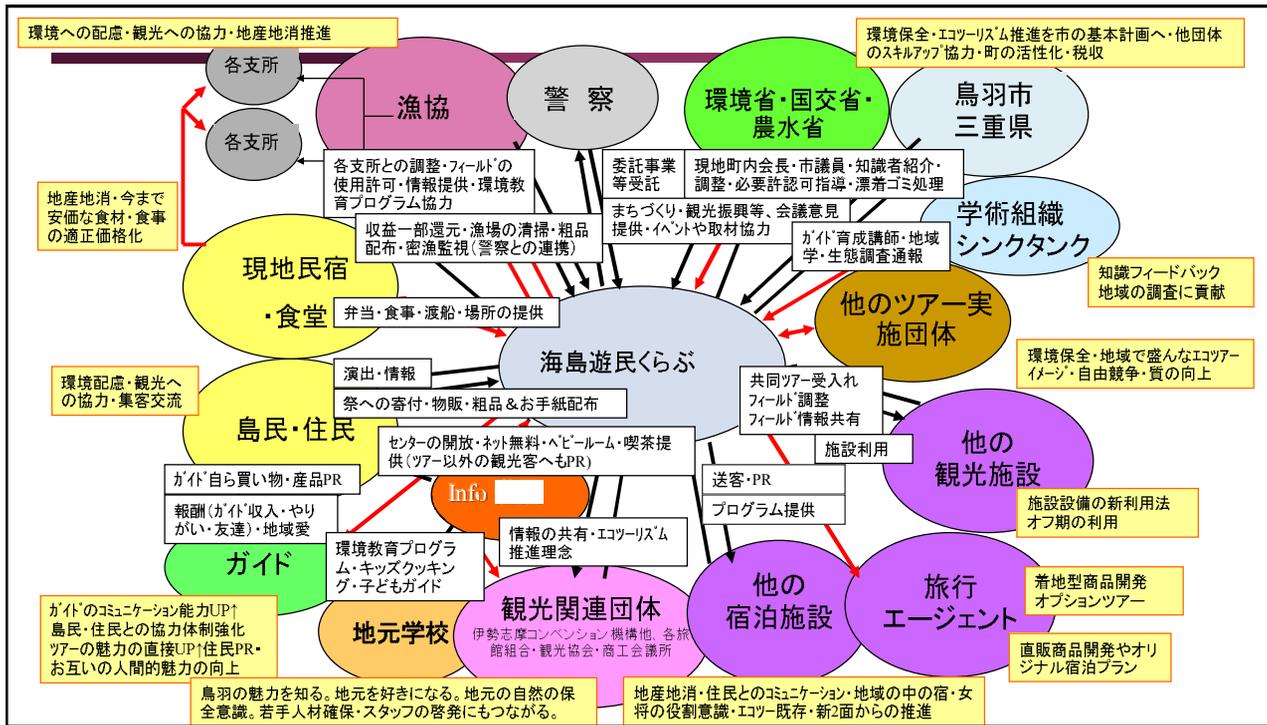
5

幸せだから観光⇒観光によって幸せにする

ファーストステップ  
観光＝感幸



最終目的「成幸」  
事業の成功から、幸せを成す



## 鳥羽市と観光協会による取組への道のり



平成19年4月1日から導入  
※平成26年度予算で1億9千万円



平成20年策定  
※急増した観光予算と宿泊施設の取ったリスクに応える必要性



平成26年策定  
※鳥羽の観光の根幹である漁業の再興が第一



平成27年度 アクションプログラムの検討

### 【H18年市議会での観光予算説明】

本市の美しい自然や恵まれた食材・観光資源などを宣伝するため、観光ポスターやパンフレット等を作成して、全国的に鳥羽をPRするとともに、各地の観光展やイベントへも参画し、観光客の誘致・集客交流を図る

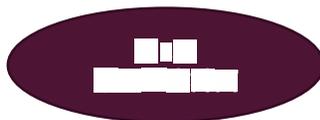
### 【H19年第1次観光基本計画策定委員会】

- ・観光資源の保全・活用戦略
- ・観光ルート・交通戦略
- ・観光基盤整備戦略
- ・景観・環境戦略
- ・ホスピタリティ戦略
- ・食品・土産品戦略
- ・旅行商品・プロモーション戦略

### 【H26年第2次観光基本計画策定委員会】

- ・テーマ別戦略
- 海文化ネットワーク構想・漁観連携・芸術の観光活用・インバウンド
- ・地域別戦略
- 中心市街地・離島

## これからの漁観連携



産業との連携＝基盤の取組



会員拡大＝事業者の理解と協力

- ・資金調達
- ・収益事業
- ・会員へのメリット拡大



観光協会が企画・運営  
財源拡大・確保  
域内への波及効果



漁協・観光協会・行政・  
アドバイザー常教授  
(三重大資源循環システム学)  
協議会設立

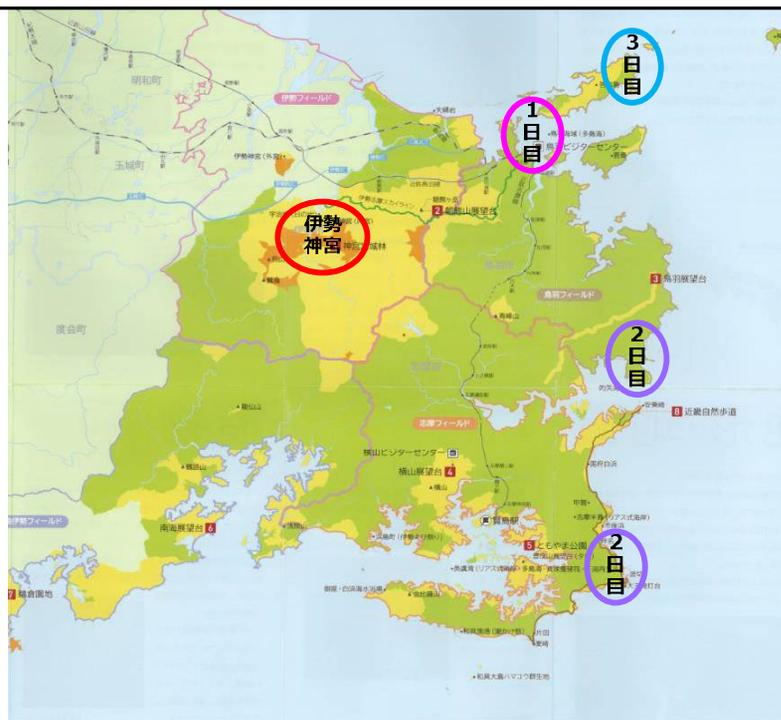


各漁協支所・観光協会若手・行政  
豊かな漁村づくり推進委員会  
委員長／アドバイザー 江崎貴久

フォーマットに当てはめるだけでは、ビジネスモデルにならない  
どこかのモデル活用は、良いところより、問題・課題を超えてバージョンアップさせる

# 伊勢志摩での 自然観察会

2017/8/28~30



鳥羽の港から、船で5分！





**【2日目】**  
**神様のレシピ**  
**～森と海の食卓を訪ねる～**

波切の鯉節「天白」  
いぶし小屋体験



**特別**  
**海女漁見学**



海女小屋おやつ &  
海女との交流・鯨崎森散策



【3日目】

「船で行く！  
漁師町の島ランチDX」  
～寝屋子の島、答志島